



～卒業後の進路② 訓練校～

本校卒業時の進路先の1つとして、障害者職業訓練校があります。入学するためには試験があります。訓練期間は原則1年間です。しかし、訓練期間中に就職できた場合、1年に満たずに、訓練を終了する訓練校もあります。授業料は無料で、訓練手当が出ます。

兵庫県には3つの訓練校があります。訓練校のホームページで詳しい内容を見たり、オープンキャンパスなどにも参加したりして、様々な進路先について調べておくことをお勧めします。

①国立県営兵庫障害者職業能力開発校（伊丹の訓練校）総合実務科

場所…伊丹市東有岡 4-8（JR伊丹駅徒歩約10分）

定員 15名

訓練期間中に就職できた場合、1年に満たずに、訓練を終了する場合があります。

ビジネスマナーの習得や、各種の作業・実習をなどにより職業適性を引き出し、多様な分野での就労を目指します。

【学ぶ内容の一例】

国語、算数、生活基礎教養全般、マナー、モラル、ルール、5Sに関する演習（5S：整理、整頓、清掃、清潔、躰）、ソーシャル・スキル・トレーニング、履歴書の書き方、面接の受け方、販売管理実習、環境整備実習、介護実習、紙器加工実習、事務補助作業実習、パソコン、園芸実習、陶芸実習、体育、職場体験実習など

②阪神友愛食品（株）能力開発センター（西宮の訓練校）食品流通科

場所…西宮市鳴尾浜 3-10-1（阪神甲子園駅からバスで20分）

定員 15名

途中で就職できた場合も、1年間の訓練期間を設けています。

昨年度までは阪神7市1町（尼崎市、伊丹市、宝塚市、西宮市、川西市、芦屋市、三田市、猪名川町）に在住する生徒しか利用できませんでした。しかし、今年度からは阪神7市1町在住者以外の方も、兵庫県に在住する方なら利用できるようになりました。

社会に適応して自立する「生活する力」と企業就職する上での基本的な技能・態度や体力・持久力など「働く力」を大きく伸ばし就職をめざします。

【学ぶ内容の一例】

職業人としての基礎学力・社会性・マナーの訓練、体力・持久力向上の訓練、健康管理、規則正しい生活を習慣づけるための訓練、食品の流通に関する基本と実務訓練、作業における安全衛生の知識と実技の訓練、コープこうべ事業所実習を通してコミュニケーション能力の訓練、パソコンの基礎を学び活用する訓練など

③兵庫県立障害者高等技術専門学院（玉津の訓練校）総合実務科

場所…神戸市西区曙町 1070（JR明石駅からバスで約20分）

定員15名

訓練期間中に就職できた場合、1年に満たずに、訓練を終了する場合があります。

職業的に自立するために、ビジネスマナーの習得や、各種の作業・実習などにより、職業適性を引き出し、多様な分野での就労を目指します。

【学ぶ内容の一例】

ソーシャルスキル・トレーニング（SST）、ビジネスマナー等訓練により社会適応力を身に付ける、フルタイムの就労に耐えられるための基礎体力作り、国語・算数等の基礎教養、パソコン、介護、接客、販売、清掃、加工等の様々な実習を経験し、就労に必要な知識・技能の習得など

～職業体験週間～

1年生は、校内での実習に取り組みました。校内ではありますが「会社」を想定し、あいさつや返事、声の大きさや言葉のかけ方等について意識をして取り組みました。最初は慣れない作業や立ち作業に、とまどいも見られましたが、時間が経過するとともに作業速度や正確性が上がりました。そして最終日には大きく成長し、自信をつけた表情が多く見られました。



2年生は、全部で38の事業所で実習を行いました。1年生の時とは異なり教員の引率はなく、生徒のみでお世話になりました。最初はとても緊張していたようですが、少しずつ場所や人に慣れ、それぞれが自分の力を発揮して、無事に実習を終えることができました。



3年生は、卒業後の進路につながる実習（結合実習）、進路実現に向けての準備となる実習（体験実習）、日程変更等により校内で行う実習（校内実習）に分かれました。それぞれの実習先で、精一杯がんばることができました。今後は、卒業後の進路実現に向けてそれぞれが実習先の日程に合わせて実習することになります。自分の将来を考えた進路選択に向けて、今回の実習を活かしていきましょう。

